

ご意見	対応等
P18 人口目標	
<ul style="list-style-type: none"> 人口減少避けられない状況の中、将来人口は「41,000人」が妥当ではないか。 子どもを生む年齢の方の生活価値観が多様化していることもありこの数値は容易ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少は避けられない状況ではありますが、総合計画に記載させていただいている、市街地、住宅、公共交通などのハード面の整備や子育て支援や町の魅力向上などのソフト面の施策による人口増を見込み43,000人とさせていただきます。
P19 合計特殊出生率が1.8%へ段階的に上昇する	
<ul style="list-style-type: none"> 子どもを生む年齢の方の生活価値観が多様化していることもありこの数値は容易ではない。 	<p>ご指摘のとおり、容易ではありませんが、社会増だけでなく、自然増を見込める施策を強化し、目標人口である43,000人に向けて取り組んでいきます。</p>
P22 三河湾リゾートや背後の観光拠点との連携を図ります	
<ul style="list-style-type: none"> 観光誘客はごく限られた人に限定されるため、核となるものを示したほうがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> P86 取組分野「観光振興」ではロケの誘致を始めとした観光資源のPRについての取組を記載させていただいており、近隣市町との連携を深めながら、観光誘客に取り組んでいきます。
P22 文化・スポーツ拠点としての魅力などを向上するため、さらなる施設機能の集積などを図ります	
<ul style="list-style-type: none"> 体育館を広域避難所と兼ねて整備し、グランドゴルフ場と併せて、緑住都市を町外アピールする方法はどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 博物館やスポーツ施設など、整備する際には、避難所に限らず、複数の機能を有するなど、誰もが有効に活用できるような施設整備についても検討します。
P28 JR 幸田駅および幸田駅周辺の整備	
<ul style="list-style-type: none"> 都市機能を果たす商業施設の集積を図るべきである。 	<ul style="list-style-type: none"> P82 取組分野「商業振興」にも記載させていただいているとおり、中心市街地の衰退も課題となっているため、中小企業や個人事業主への支援、地域の特性に応じた商業の活性化に向けた仕組みづくりに努めます。

ご意見	対応等
P58 1-2-2 公共交通の整備	
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者や学生向けの交通弱者向けの「チョイソコこうた」などのオンデマンド交通を重点化したほうがよい。 交通結節点不足、特に近隣市町への結節点の強化と各市町村との相互連携が必要では？ 幸田駅周辺のエリア開発を進めるにあたり、駅に「人が集まる仕組み」が必要では？ 公共交通の利用を促すためには、駅まで安全にアクセスできる道路環境の整備が不可欠です。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合計画としては、詳細は記載していませんが、えこたんバスのルート変更や、チョイソコこうたの運行エリアに拡大をすることで、より効率的で利便性の高い交通体系を目指します。 総合計画には、詳細は記載していませんが、えこたんバスの交通結節点への強化や、チョイソコこうたの町外への接続を含めて検討しています。 取組分野「観光振興」に観光における周遊性や公共交通を含めた観光戦略について記載させていただいており、駅周辺に限らず、町全体の魅力向上につなげていきます。 「まちづくりの重点方針⑤みんなが集うまちの仕組みを整える」に駅を始めた拠点をつなぐ道路網や公共交通といったネットワークの整備について記載させていただいています。 取組分野「道路の整備」には幹線道路や生活道路の整備について、取組分野「交通安全の強化」には多様化するモビリティに対する通行帯や安全対策の整備について記載させていただいており、駅へのアクセス性の向上につなげていきます。
町内交通網の関係が欠落している	
<ul style="list-style-type: none"> 自動運転社会の取組を検討すべき社会にきているのではないか。それを見据えて幸田駅周辺の整備をしていくのが必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 交通関係については取組分野「公共交通の整備」に記載させていただいています。町内の公共交通の再構築や鉄道駅や駅周辺の整備、新しい交通サービスの検討について進めていきます。